

この度の特別祈願・祭儀は感染予防のため内祭となります

靈寶天尊聖誕日のご案内

朝夕はまた蒸暑いなか、皆様いかがお過ごしでしょうか。さて、靈寶天尊聖誕日のご案内をいたします。

2020年10月1日（木）（旧暦8月15日）：拝観時間 10時から16時
※当日の拝観料金はいただいております。
※イベントではありません。

当日の参拝について（午前10時から午後4時まで）

靈寶天尊は道教の至高の神ゆえ、天界の津々浦々から神々様がお祝いにいらっしゃいます。よって人々も当日、参拝することはとても有意義であり、ご利益あります。

※神紙焚き上げを含む「本格参拝」をお勧めします。

由縁

靈寶天尊は万物の“魂魄”を司る神様です。

- ・右手には「拂子」、魂魄の浄化、怨霊の掃蕩を表します。
- ・左手には「討飯碗」（乞食が持つお碗）、「謙虚」の教えを表します。

ご利益： 魂魄調和 精神安寧 精神集中
 怨霊除去 激情制御 怨念消沈

お供えするものについて（任意です）

食する物であれば何でもお供えできます。

※参拝後は持ち帰り、家族の皆さんで召し上がるとご利益あります。

注：牛は神様の乗り物なので避けて下さい。（乳製品はOK）

注：生の肉類などは衛生上避けて下さい。

また、聖誕日に「三牲酒礼」（さんせいしゅれい）を供える風習があります。「三牲」は三種の生け贄とお酒を意味します。

- ・鶏：飛ぶ動物（代用フライドチキン等） ・豚：陸上の動物（代用豚ハム等）
- ・魚：水に棲む動物（代用イカメシ等） ・酒：祝い酒

※参拝後は持ち帰り、家族の皆さんで召し上がるとご利益あります。

以上になります。